

製品名: エフリン B2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84006

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.49mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 37 kDa ; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	Ephrin B2
別名	Efnb2; ephrin B2; EPLG5; Htk L; Htk ligand; Htk-L; HtkL; LERK5;;Ephrin B2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P52799
免疫原	ヒトエフリン B2 由来の合成ペプチド

背景

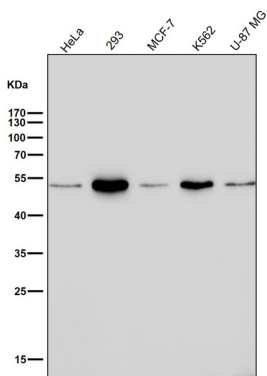
Eph 受容体の細胞表面膜貫通リガンド。Eph 受容体は受容体チロシンキナーゼファミリーであり、神経細胞、血管、上皮細胞の発達

における遊走、反発、接着に極めて重要な役割を果たします。Eph 受容体は隣接細胞に存在する Eph 受容体に無差別に結合し、接触依存的な双方向シグナル伝達を隣接細胞に誘導します。受容体下流のシグナル伝達経路は順方向シグナル伝達、エフリンリガンド下流のシグナル伝達経路は逆方向シグナル伝達と呼ばれます。

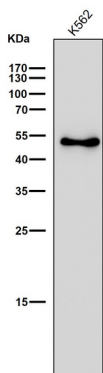
研究分野

-

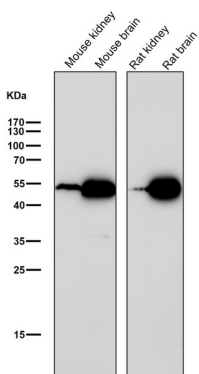
画像データ



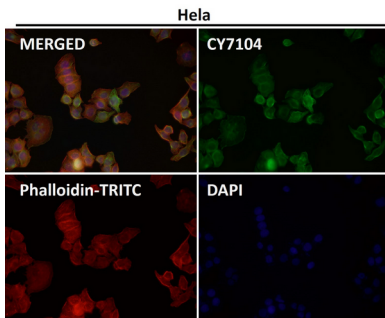
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。